

# 上手に利活用した3事例を

人生は日々の暮らしの積み重ねです。満足のいく家に住むことで幸福度はより高まります。

そこで今回は、築40年を超える空き家の利活用でステキな住まいを実現させている3つの事例をご紹介します。空き家を所有している方はもちろん、これから住宅の購入を考えている方も、ぜひ参考にしてみてください。



- 工事費: 1,100万円(税込)  
(内装工事)
- 形態: 持ち家のリノベーション
- 築年数: 111年
- 施工期間: 3か月
- 物件種別: 一戸建て
- 家族構成: ファミリー
- 面積: 165.00㎡

### ここもポイント

建物が大きいので、全改築すると大幅に予算オーバー。あえて未完の家にし、家族と一緒に家も成長させて楽しんでいます。

## Case1

# 住み継ぐ

Kさん一家

## 築111年の古民家をリノベーションした事例

実家の隣に建つ築100年以上の空き家を譲り受け、家族6人で住み始めたKさん。当初はそのままの状態でも暮らしていましたが、小さな不便さが積み重なり5~6年前にリノベーションを実施。「こだわった点は、100点満点ではなく、あえて50点の家を作ること。余白のある家にする事で、週末にDIYする時間を家族で楽しんでいます」とほほ笑みます。

例えば、ものが増えて部屋が片付かないと思ったら収納を作ったり、子どもが進学したら動線が変わるので使い勝手がいいように棚を設置したり。ライフステージの変化に合わせて形を変えられる自由さを、家族全員が気に入っているそうです。

「築110年以上ですが、造りがしっかりしているため手を加えれば次の世代も住み継いでいける。思い出と一緒に次世代に残していきたいです」。



### 利活用の良い点

1. 古い家ならではの魅力がある
2. 親が残してくれたものを大切に引き継げる
3. 自分たちで気軽にDIYを楽しめる

## 空き家バンク登録物件募集中

空き家を貸したい・売りたい所有者から市に提供された物件情報を、市ホームページ等に掲載し、空き家を借りたい・買いたい方へ紹介する制度です。購入・賃借希望者との交渉や不動産手続きは、市と連携している不動産業者が行うため、安心して手続きを依頼することができます。



(空家対策課 ☎096-328-2514)

## 中古住宅&空き家関連ローン

中古住宅の購入やリフォーム、空き家の解体をお考えの方におすすめのローンを紹介しています。

